

共同研究会記録

研究テーマ「日本の政治経済とアジア諸国」

研究期間 1999（平成11）年度～2001（平成13）年度

代表 村松岐夫（国際日本文化研究センター教授）

幹事 渡辺雅子（国際日本文化研究センター助教授）

第1回研究会 99年5月7日

村松岐夫「共同研究のねらい、今後の方針に関する打ち合わせ」

恒川恵市「村上泰亮『反古典の政治経済学』の意義と限界」

————— 99年5月8日

久米郁男「収斂の終焉？日本とドイツの労使関係の変容を手がかりに」

大西 裕「新制度論と韓国研究—金融政治の分析から」

玉田芳史「タイ近代国家形成期の官僚育成」

第2回研究会 99年7月4日

永井史男「タイ国における地方分権化—タンボン自治体とテーサバーンをめぐって—」

池本幸生「日本的経営と東南アジア社会の流動性」

第3回研究会 99年9月5日

服部民夫「韓国経済危機—技術蓄積からの検討」

真田幸光「資金の流れから見た韓国の経済危機」

廉 載鎬「変化と連続の韓国政治経済—金大中政権の改革—」

第4回研究会 99年11月6日

白石 隆「インドネシア政治の現状」

小松正昭「インドネシア、経済発展と経済危機」

岡本正明「改革後のインドネシアの地方政治：西ジャワ州などに焦点を当てながら」

第5回研究会 2000年1月8日

鳥居 高「マレーシアの開発と政治体制」

穴沢 眞「マレーシアの工業化政策」

ジョン・マロット「アメリカから見たマハティールの対外政策」

第6回研究会 2000年3月5日

梅原弘光「岐路に立つフィリピン農業」

細川 恒「APECの誕生前夜から今日までの国際経済動向」

片山 裕「エストラダ政権下のフィリピン政治」

第7回研究会 2000年5月6日

伊藤光利「日本政治経済システム論（レビュー）」

村松岐夫「90年代の日本政治経済・パート1」

真淵 勝「90年代の日本政治経済・パート2」

————— 2000年5月7日

「昨年度研究会の総括及び今年度研究会の打ち合わせ」

第8回研究会 2000年7月1日

陳 昌洙「円の国際化政策の変化：政治的な要因を中心に」

芦立秀朗「日本の援助行政の変化と継続」

谷川浩也「1980年代以降の日本によるアジア諸国への投資」

第9回研究会 2000年9月10日

佐藤幸人「台湾の発展メカニズム再考」

三重野文晴「タイ金融システムの形成過程と金融危機—企業金融構造を中心に」

岸本周平「アジア経済と円の国際化」

第10回研究会 2000年11月11日

末廣 昭「アジア危機と経済社会再構築：3つのシナリオ」

東 茂樹「タイ経済改革と企業再構築」

大西 裕「金融自由化と韓国の金融行政」

第11回研究会 2001年3月3日

恒川恵市「門外漢が見たアジア諸国の開発と政治」

黒岩郁雄「インドネシアにおけるレント追求、汚職と経済危機」

三宅康之「改革期中国の経済発展と政府の役割」

第12回研究会 2001年5月12日

今後のまとめについて

村松岐夫「インドネシア・フィリピン・タイにおける分権化について」

第13回研究会 2001年9月29日

恒川恵市「日本の政治経済とアジア諸国」

東 茂樹「タイの発展・危機・その後」

佐藤幸人「台湾の発展・危機・その後」

大西 裕「韓国財閥の経営破綻と処理の成功比較」

小松正昭「インドネシアのマクロ経済政策」

三宅康之「中国の経済発展と調整システム」

久米郁男「途上国の労働政治のレビュー」

真淵 勝「日本：90年代までの金融・製造業へのコミットメント」

————— 2001年9月30日

服部民夫「技能技術節約型工業化の比較」

梅原弘光「東南アジア諸国の都市農村関係の比較」

白石 隆「アジア諸国の“政治”経済」

白石 隆「インドネシアを中心とした安定性の比較」

玉田芳史「タイの政治的安定」

鳥居 高「マレーシアの形骸化した安定」

片山 裕「フィリピンの不安定？」

村松岐夫「フィリピン、タイ、インドネシアの地方分権の比較」

永井史男「タイの地方分権」

岡本正明「インドネシアの地方分権」

伊藤光利「政界再編」

芦立秀朗「援助政策の変化」

岸本周平「アジア危機への対応」

第14回研究会 2002年3月30日

研究報告書第一巻「アジアの政治秩序形成と民主化」編集会議

——— 2002年3月31日

研究報告書第二巻「アジアの経済発展の政治経済学」編集会議